

会社説明会

2020年8月3日
株式会社**正興電機製作所**

【目次】

- 1. 会社概要**
- 2. 事業紹介**
- 3. 2020年12月期第2四半期決算概要**

1. 会社概要

1. 会社概要



創業

1921年（2021年創立100年）

資本金

26億721万7,518円

従業員

連結993名（2019年期末現在）

本社

福岡県福岡市博多区東光2-7-25

拠点

国内：3拠点、営業所16カ所
海外子会社：4社 営業所2カ所
国内子会社：4社

1. 会社概要

社是：「最良の製品・サービスを以て社会に貢献す」

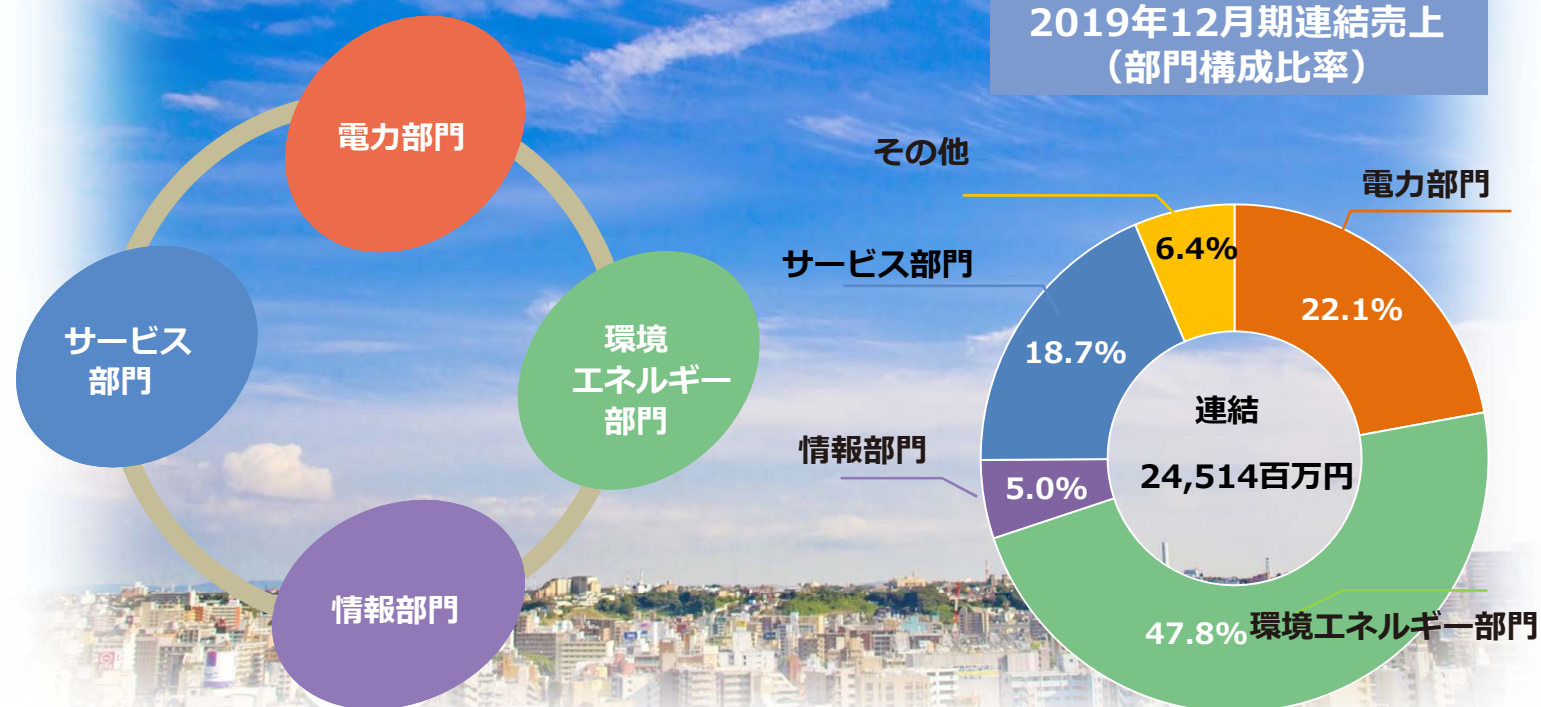


環境にやさしく安全で快適な社会のインフラの構築に貢献しています

1. 会社概要【事業分野】

事業分野

電力・環境エネルギー・情報、サービスなど幅広い分野で事業展開。



2. 事業紹介

2. 事業紹介 【OT・IT】

電力の安定供給のため先進の制御技術で貢献

- IT(情報技術)・OT(制御技術)による情報制御システム
- 電力設備の保守・メンテナンスや現場巡視の業務効率化を実現

情報制御システム事業

総合制御所システム



電力システムを監視、遠隔操作を行い、電力を安定供給。

配電自動化システム



配電線の常時監視。配電機器などを自動制御し、電力の融通や停電時間を短縮。

IoTシステム

遠隔設備監視システム



2. 事業紹介 【OT・プロダクト】①

公共インフラ（水処理・道路設備）や産業分野で環境・省エネに貢献

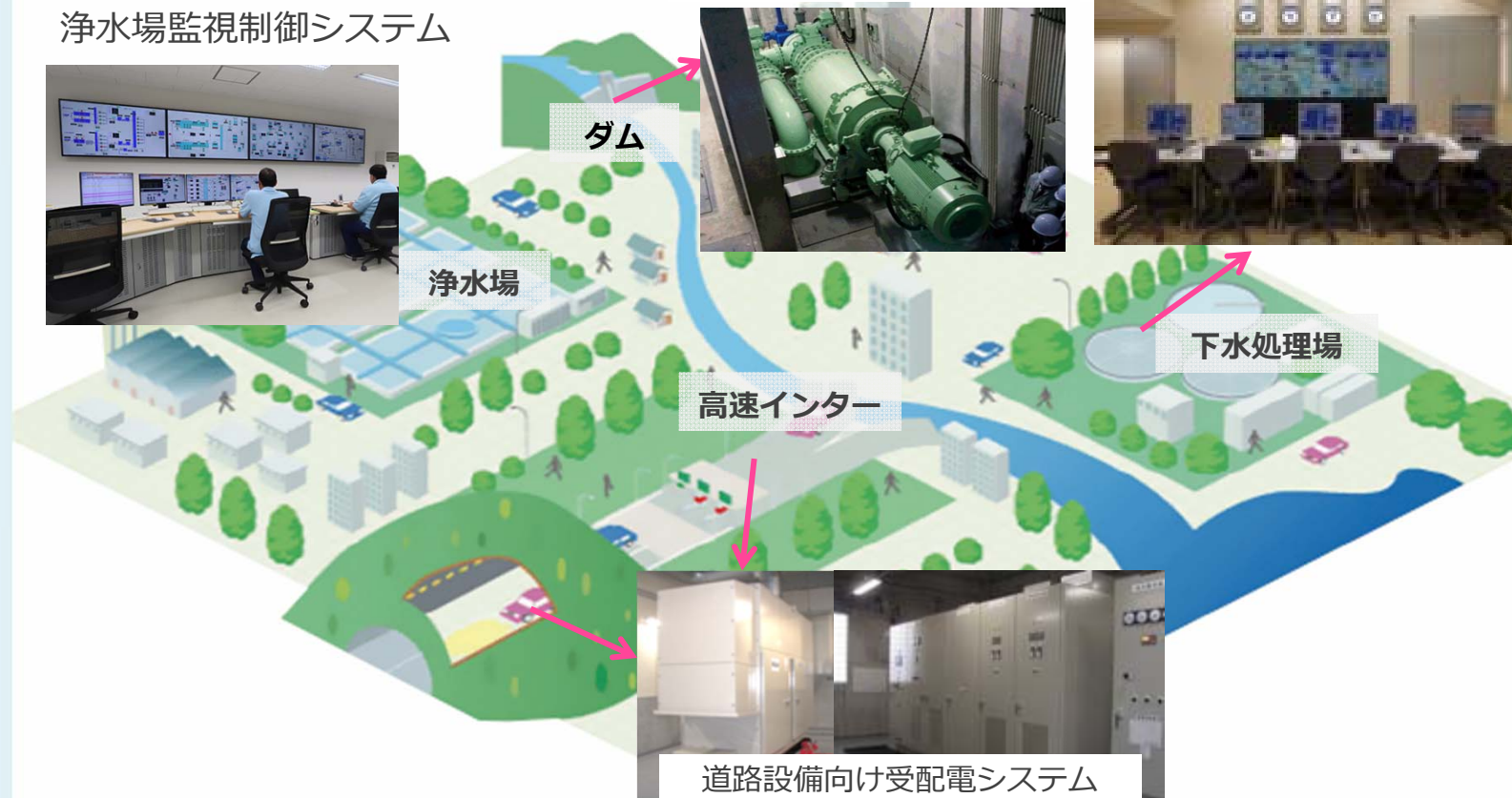
浄水場監視制御システム



小水力発電システム



下水処理監視制御システム

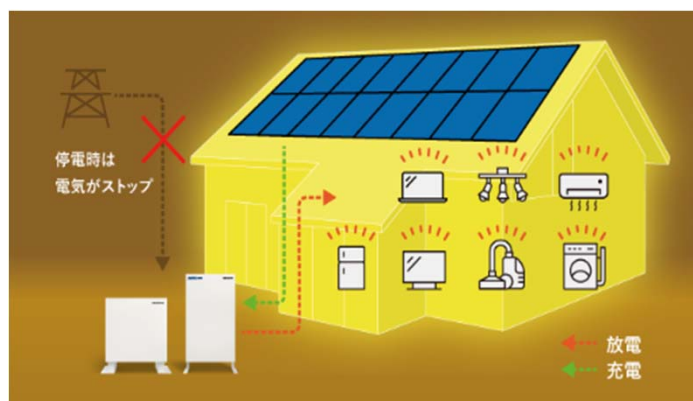


道路設備向け受配電システム

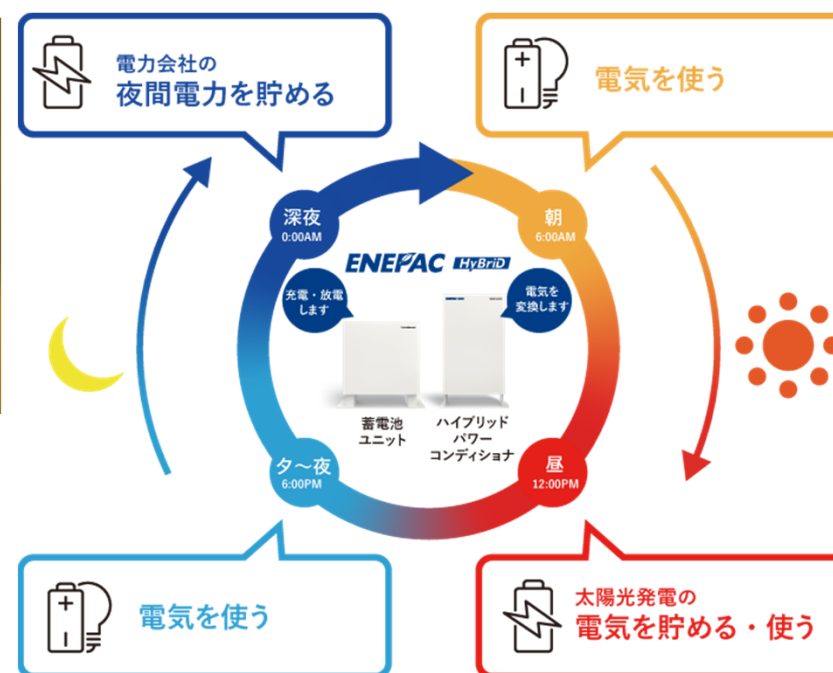
2. 事業紹介 【OT・プロダクト】②

住宅用蓄電システム ENEPAC HyBriD

- 太陽光発電を有効的に自家消費を実現
- 大容量蓄電池で家全体をバックアップ
- クラウド接続で使用状況の遠隔監視
- 200V出力を標準搭載
- 10年間の長期補償



環境省の行う補助事業
「令和2年度戸建住宅におけるネット・
ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）化
支援事業」の対象製品に登録されました。



2. 事業紹介 【IT】

クラウド・IoT・AIを活用したサービス

●港湾サービス分野の拡大

- ・ 港湾コンテナヤード管理システムの国内トップシェア、
IoT・AIを活用した設備管理などスマート港湾システムの展開

●ヘルスケアサービス事業の拡大（健康管理ソリューション）

港湾システムソリューション



健康管理ソリューション



サーマル
サイネージ



2. 事業紹介 【新事業・新製品】 ①

ロボットを活用した巡回点検、監視システム

電力会社向け 巡回点検ロボット：発電所・変電所

- 自動巡視点検機能、メーター識別機能を搭載した次世代の総合的な巡視点検ロボットです



■ 電力会社の発電所にて共同研究実施

- **自動走行**
 - ・ 決められた点検ルートを自動で走行
 - ・ 段差等がある悪路での走行可能
- **高度な点検能力**
 - ・ 人間の五感以上の点検能力がある
- **異常検知能力**
 - ・ 得られた点検情報から、高精度に異常の有無を判定

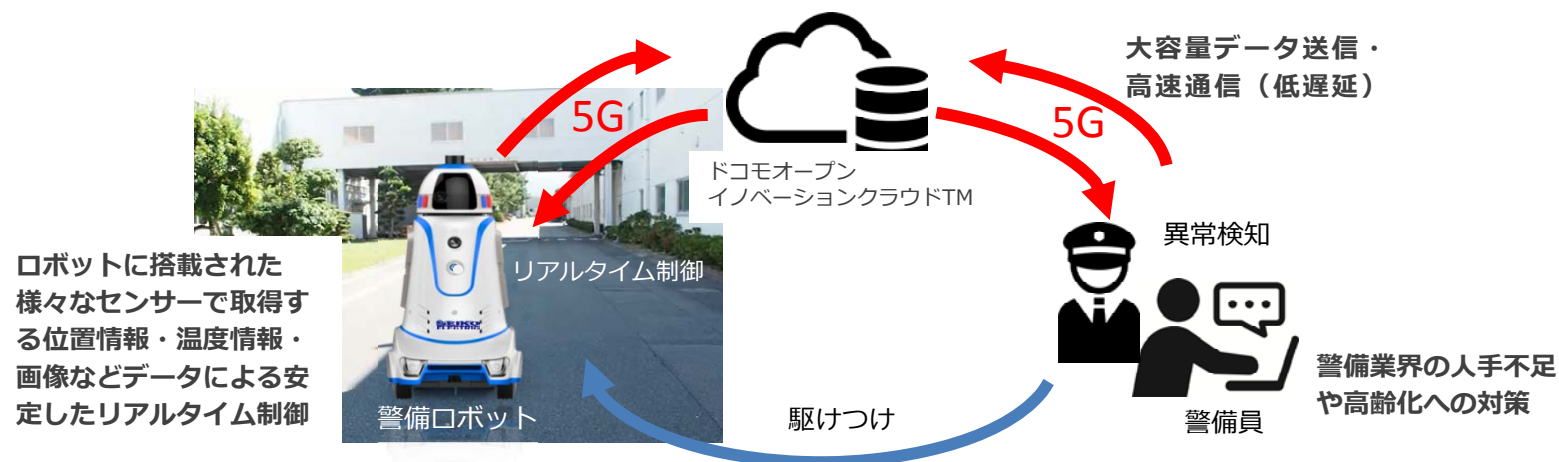
2. 事業紹介 【新事業・新製品】 ②

5Gを活用したロボット警備サービス（DOCOMO／にしけい殿との協働）

第5世代移動通信方式（5G）を活用したロボット警備サービスの実用化に向け、**2020年10月よりフィールド検証を実施予定**

※5G: 第5世代移動通信システム

●自動パトロール、AIによる識別・測定機能を搭載した 次世代の総合的な警備ロボット



3Dレーザナビゲーションシステムを搭載した多機能警備ロボット。
自律走行を行い、屋内外・天候・昼夜に関わらず安全にパトロールを行うことが可能。

2. 事業紹介 【新事業・新製品】 ③

社会の変化に対応したソリューションを提供

- サーモカメラにて発熱者を検知。また、顔認証による入退所管理や個人の健康管理をサポート。

検温サーモカメラ

○サーモカメラを用いて発熱者を検知

- ・ **高効率**：AIにて顔を検知してから1秒ほどで温度を測定。人の流れを止めずにスムーズな測定が可能。
- ・ **安全性**：非接触式で数メートル離れた場所から正確に温度を測定することができ、感染リスクを軽減。
- ・ **高精度**：人間の温度測定に特化したカメラで $\pm 0.5^{\circ}\text{C}$ での測定可能。発熱を検知するとパソコンでのアラームやカメラ本体により発光、警告音を発信。



集団での検温



歩きながらの検温



○顔認証による入退所管理や健康管理サービスを大規模工場、施設にサポート

2. 事業紹介 【新製品・新事業】 ④

パーティション市場および新たな用途による車載市場への参入

- オフィス（会議室、応接室、役員室）、工場、管制室、クリーンルーム、医療施設などパーティション市場での競争力強化、シェア拡大
- 新たな用途・新素材開発による市場の創出（車両、エコ建材、アミューズメントなど）
- 新規販売パートナーとの協業

調光フィルム（SILF®）

- 電源のON/OFFで、透明/白濁を瞬時に切替えるフィルム(ブラインドフィルム)

車載専用調光フィルム（救急車採用）



- ワンタッチ操作でプライバシーを確保
- 衛生面においてメンテナンスが容易

2. 事業紹介 【海外事業】

“海外拠点を中心とした中国・東南アジア市場への展開”

- ◎電気設備メンテナンスを基軸とした安全・安心・省エネ事業の展開
- ◎日系進出企業への電気設備事業の拡大
- ◎制御・電子機器製品,正興グループ製品の拡販及びメンテナンス事業の展開
- ◎情報システム事業の拡大（日系および大手企業）



3. 2020年12月期第2四半期概要

3. 2020年12月期第2四半期概要

(1) 第2四半期 連結業績

- ✓ 海外および民間向けは新型コロナウイルス感染症の影響を一部受けるも、主力事業の国内の電力・環境エネルギー部門は堅調に推移。
- ✓ 売上高はサービス部門および海外子会社が減少。
営業利益は環境エネルギー部門の公共分野やコロナ対策商材にてサービス部門が改善し、前期に対し増加。

単位：百万円

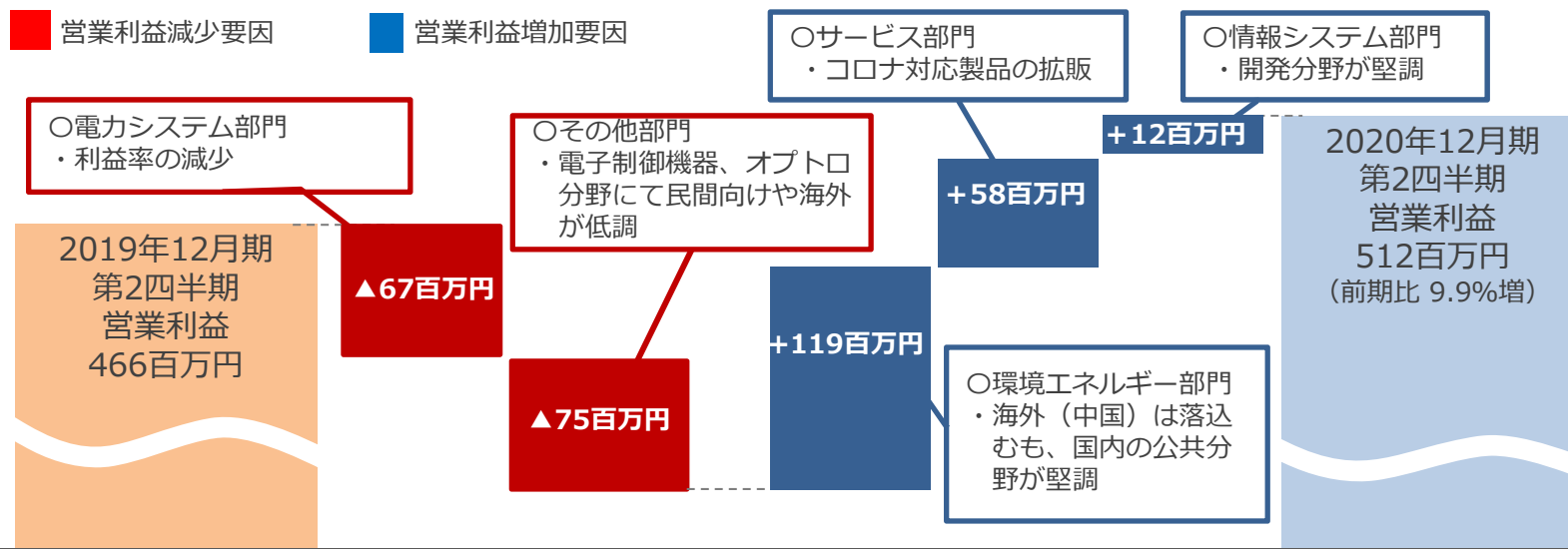
	2019年12月期 第2四半期	2020年12月期 第2四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
受注高	12,018	14,055	2,036	16.9%
売上高	12,405	10,661	▲1,743	▲14.1%
営業利益	466	512	46	9.9%
経常利益	498	515	17	3.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	326	449	122	37.6%

3. 2020年12月期第2四半期概要

(2) 営業利益増減要因

単位：百万円

	2019年12月期 第2四半期	2020年12月期 第2四半期	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	12,405	10,661	▲1,743	▲14.1%
営業利益	466	512	46	9.9%
経常利益	498	515	17	3.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	326	449	122	37.6%



3. 2020年12月期第2四半期概要

(3) セグメント別業績

(単位：百万円)

	売上高			セグメント利益		
	2019年 12月期 第2四半期	2020年 12月期 第2四半期	前年同期比 増減率	2019年 12月期 第2四半期	2020年 12月期 第2四半期	前年同期比 増減額
電力部門	2,851	2,782	▲2.4%	321	253	▲21.1%
環境エネルギー部門	5,860	5,348	▲8.7%	19	138	599.5%
情報部門	555	561	1.1%	18	31	71.5%
サービス部門	2,315	1,164	▲49.7%	29	87	197.3%
その他	822	805	▲2.1%	77	1	▲97.8%

✓電力部門

情報制御システムや発電機・配電向け製品など堅調に推移するも、前期は利益率の高い製品があったことにより利益は減少。

✓環境エネルギー部門

国内の公共分野（水処理設備・道路設備）が堅調に推移し、中国のコロナウィルス感染症の影響により売上は減少するも、利益は前期に対し改善。

✓情報部門

港湾関連やヘルスケア分野が低調となるもシステム開発関係が堅調で前期に対し利益改善。

✓サービス部門

大口の太陽光発電設備関連製品が減少するも検温カメラなどコロナウィルス感染症の対策商材により利益改善。

✓その他

制御機器製品やオプトロニクス分野において民間向けや海外での販売活動が低調となり売上、利益ともに減少。

3. 2020年12月期第2四半期概要

(4) 連結キャッシュフロー計算書の概要

(単位：百万円)

	2019年 12月期第2四半期	2020年 12月期第2四半期	増減額	主な増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	2,062	568	▲1,493	●仕込製品の増加 ●仕入債務の支払い増加
投資活動による キャッシュ・フロー	▲64	▲387	▲322	●古賀事業所のリニューアルに伴う有形固定資産の取得
財務活動による キャッシュ・フロー	▲2,195	115	2,311	●営業活動、投資活動によるキャッシュ・フロー減少を補填 ●手元資金の積み増し
現金及び現金同等物の 期末残高	1,310	1,855	544	

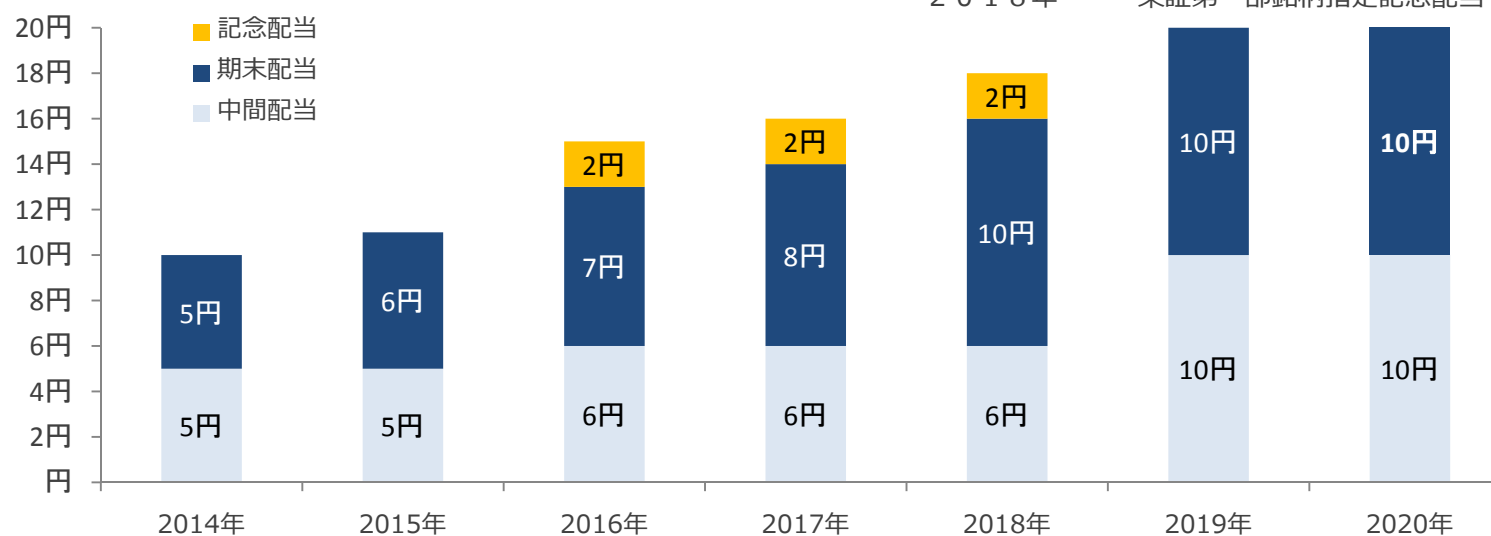
3. 2020年12月期第2四半期概要

(5) 配当金について

	2020年12月期			2019年12月期（参考）		
	中間配当	期末配当 （予定）	年間 （予定）	中間配当	期末配当	年間配当
1株当たりの配当金	10円	10円	20円	10円	10円	20円

中間配当：効力発生日 2020年8月31日

（注）2016年・・・創立95周年記念配当 2円
2017年・・・東証第二部上場記念配当 2円
2018年・・・東証第一部銘柄指定記念配当 2円



3. 2020年12月期第2四半期概要

第2四半期までの新型コロナウイルス感染症の影響

- 主力事業である国内の電力部門・環境エネルギー部門は大きな影響無し。
- パワエレ、オプトロ分野などの国内の民間向けの事業においては需要が落込み。
- 海外子会社（中国、マレーシア、フィリピン）は、活動制限令により事業が停滞しており、現在は改善傾向にあるものの、まだ影響が残っている。
- 資材調達や物流など生産活動において大きな影響無し。
- 新型コロナウイルス感染症に対応した検温カメラなどの製品、システムの拡販、サービスの開発をプロジェクト体制で展開。

3. 2020年12月期第2四半期概要

● 通期業績見通しについて

単位：百万円

	2019年12月期 通期実績	2020年12月期 通期見通し	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	24,514	26,000	1,486	6.1%
営業利益	907	1,500	593	65.2%
経常利益	1,006	1,545	539	53.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	700	1,030	330	47.0%

(注記)

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。

従いまして、これらの業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。

実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。